

「池田高校・辻高校・三好高校の再編統合に係る計画（案）」パブリックコメント実施結果

<意見提出者数 2名、意見件数 8件>

1 教育内容に関すること

番号	ご意見内容（要旨）	ご意見に対する県教育委員会の考え方
1	私自身、高校選択をする中学の時点で自分の将来を決めていたので、中学校時代などの早い時期に進路を決めるという教育をしてもらいたい。	農業科では、1年次から専門教育を履修しており、総合学科では、1年次に履修する科目「産業社会と人間」を中心とした将来の生き方や進路を考える学習を進め、2年次から生徒の適性や進路希望などに合わせた専門科目を学習することにより、職業選択への意識付けを行うこととしております。
2	現在の県西部の生徒数の減少に係る高校教育の実情に関して、三高校の再編はやむをえないと考えるが、農業の衰退化の歯止めのために、三好高校の農業教育の充実を希望する。	三好校では、三好高校がこれまで培ってきた農業教育を継承し、発展させた教育を展開することとしております。
3	現在、徳島県では、農業後継者の増加に力をいれている政策を実施している。その政策にのっとり、高校教育の充実と進学希望で高度な農業技術の履修をしたい者の進路指導等の強化を希望する。	本県の高等学校における農業教育は、県の基本方針を参酌した「徳島県農業教育活性化プラン」を平成23年度に策定し、活性化に努めてまいりました。活性化プランでは、農業教育の充実や農業関連産業の人材育成などを図ることとしており、三好校においても、引き続き活性化に努めてまいります。
4	教育内容について、辻は商業・家政・被服、三好は農林業という前回の再編前の形に先祖返りしてしまっていることは問題である。再編統合の概要には「地域の子どもたちの多様な学習ニーズに対応した教育を展開する」と謳っているが、辻校に生活デザイン系列を設ける根拠は何か。現在の3高校の進路状況を見ても、この分野でのニーズがそれほどあるとは思えない。今回の案がどのようなデータに基づいたものであるかを明らかにしていただきたい。	三好地域全体の高校教育については、各校が培ってきた教育を継承し、発展させるとともに、地域の子どもたちの多様な学習ニーズに対応した教育を展開することとしております。生活デザイン系列についても、三好地域の進学実績を踏まえ、多様な教育を行うことを目的として、設定することとしております。

番号	ご意見内容（要旨）	ご意見に対する県教育委員会の考え方
5	<p>辻校の医療・福祉系列という名称は、大きな誤解を生むことが懸念される。私の知人の中にも看護師の資格が取れるとなると勘違いをしている方が少なくない。</p> <p>4年制の看護大学・学部や3年制の看護専門学校に進学するのであれば、まず普通科目をしっかり勉強して学力をつけることが必要であり、中途半端に専門科目を学習することはマイナスでしかない。理学療法士や作業療法士も同様であり、「医療」は撤回するべきである。</p>	<p>総合学科の医療・福祉系列における資格取得などについては、生徒や保護者に対して、十分に説明をすることといたしております。</p> <p>また、辻校の医療・福祉系列では、看護や福祉の心を育てるとともに、医療・福祉系への進学に特化した科目を開設することにより、生徒の希望する進路を叶えるようにしたいと考えております。</p>

2 生徒募集に関すること

番号	ご意見内容（要旨）	ご意見に対する県教育委員会の考え方
6	<p>三好高校の農業科の募集に関しては、三好地域だけでなく徳島県内よりの募集としたら、農業教育を希望する者の希望が叶うと考える。</p>	<p>専門学科である農業科の募集は、三好地域だけでなく、本県の全域より募集ができるため、教育内容や資格取得、進路などについて、広く広報をしたいと考えております。</p>

3 その他

番号	ご意見内容（要旨）	ご意見に対する県教育委員会の考え方
7	<p>計画案では、1校に再編統合することになっているが、実質的には現在の3校体制を存続させる案となっており、到底容認できない。骨子案には「三好市・東みよし町地域については、生徒数が急速に減少することを踏まえ、三好地域全体として安定的で持続可能な教育体制を構築するため、池田高校を含めた3高校による再編とする」と述べられていたが、今回の案ではこの部分が削除されており、前提が崩れた、あるいは最初から前提に無理があったことを教育委員会自らが認めたものと断ぜざるを得ない。平成29年度に再編統合しても、果たしていつまで3校体制が存続できるのか。少なくとも平成37年度の高校1年生までの生徒数は予測できるので、そこから推定される3校の定員も含めて、きちんとしたデータを示していただきたい。</p>	<p>今回の計画案については、地域協議会の報告書の提言に沿って、三好地域の子どもたちに対して、この地域の高校がこれまで培ってきた教育を活かし、多くの選択肢を提供するため、現在の施設の有効活用ができる辻高校、三好高校の校地に、それぞれ池田高校辻校、池田高校三好校を設置することにより、池田高校を含めた3高校による再編としております。生徒数については、平成37年度に高校1年生となる三好地域の生徒数は約300名と推定しており、3校における適正規模が確保できると考えております。</p>

番号	ご意見内容（要旨）	ご意見に対する県教育委員会の考え方
8	再編統合校における教育のイメージ図が公表されているが、学校行事にしても部活動にしても、交通が極めて不便なこの地域の実情をどこまで考慮しているのか。	3校が比較的近距離にあるため、入学式や文化祭などの学校行事における連携や部活動における合同チームでの大会への出場、模擬試験や各種検定などの合同実施が可能と考えております。